



APPLESEED

アップルシード

原作:土郎正宗(青心社刊) 監督:荒牧伸志 プロデュース:曾利文彦
音楽:Boom Boom Satellites 参加アーティスト:Paul Oakenfold, Basement Jaxx, Akufen, Atom Heart, T.Raumschmiede

【APPLESEED オリジナル・サウンドトラック】(Sony Music Records Inc.)

声の出演:小林愛、小杉十郎太、松岡由貴、モーションアクター:三輪明日美、秋本つばさ
CGディレクター:大塚康弘、キャラクターデザイン:山田正樹、音楽プロデューサー:安井輝、オリジナルスコア:高橋哲也、音響監修:鶴間陽太、音響制作:楽音舎、制作:デジタル・フロンティア
製作:アップルシードフィルムパートナーズ、(ミコット・エンド・パラレル/TBS/ジェネオン・エンタテインメント/やまと/東宝/TYO/デジタル・フロンティア/MBS)

© 2004 土郎正宗/青心社、アップルシードフィルムパートナーズ 国際 ① 種別記入 www.a-seed.jp

2004 APRIL

戦いが終わったら、
母になりたい。

もうひとつの美女と野獣

全世界に放つ、フルCG超大作

『ピンポン』曾利文彦 『攻殻機動隊』土郎正宗
『バブルガムクライシス』荒牧伸志

新たな映像の未来をつむぐ本作の原作は、土郎正宗の『アップルシード』。

1995年から全世界で公開され大ヒットを記録した『GHOST IN THE SHELL／攻殻機動隊』の原作者として世界的にも有名な土郎正宗。『GHOST IN THE SHELL／攻殻機動隊』は、日本のソフトとして初めて米ビルボード1位を獲得するなどの大記録を樹立。世界の土郎正宗の原点ともいえる『アップルシード』が、世界初3Dライブアニメ超大作として映像化される。2004年公開される『イノセンス』と共に、“土郎正宗ブーム”再来の予感が立ち込めている。

この未知の領域に挑む監督は、『バブルガムクライシス』の俊英、荒牧伸志。プロデュースは、『タイタニック』にCGアニメーターとして参加、また大ヒットの記憶も新しい『ピンポン』を監督した曾利文彦。2D作品がない感動を備えた、まさに世界に向けた“超エンタテインメント作品”が誕生した。

2004年 世界初3Dライブアニメが新たな歴史を刻む。

3Dライブアニメの可能性を最大限引き出すために、最新技術を採用。実際の人間の動きをトレースし、CGキャラクターにリアルな動きを吹き込む“モーションキャプチャ”。3Dキャラクターをセル画タッチで表現する“トゥーンシェーダー”。主人公デュナンをはじめとする各キャラクターの“愛”“怒り”“悲しみ”が交錯する、新たなCGワールドが出現した。

世界のミュージック・トップアーティスト集結。

『アップルシード』の“驚異の映像”に全世界の有名アーティストが参加を熱望、かつてない豪華なアーティストが集結した。日本からは『ピンポン』のブンブンサテライト、世界NO.1DJ、『マトリックス』に参加したポール・オーケンフォールド、各国ダンスマッシュチャート1位を席捲中のベースメント・ジャックスの参加も決定した。



平和都市、オリュンポス。
理想の陰に隠された真実。
殺しあうばかりの人類に明日はあるのか？

西暦2131年、世界を壊滅状態に追い込んだ非核大戦直後。荒廃の中で人類が手にした最後の理想郷“オリュンポス”。その人口の50%は、ヒト社会の安定を目的として造られたクローン人間＜バイオロイド＞だった。大戦を生き抜いた若き女性兵士、デュナン・ナツは突然捕獲され、“オリュンポス”に連行される。目を覚ましたデュナンの前には、かつての恋人ブリアレオスがいた。しかし彼は、北アフリカ戦線で重傷を負い、体の大半が機械化されていた。元恋人の変わり果てた姿に、言葉を失うデュナン。しかしその驚愕を超える“オリュンポスの真実”に、デュナンとブリアレオスの運命は巻き込まれてゆく…。

原作者：土郎正宗『攻殻機動隊』
監督：荒牧伸志『バブルガムクライシス』
プロデュース：曾利文彦『ピンポン』

参加アーティスト: Boom Boom Satellites『ピンポン』/ Paul Oakenfold『マトリックス リローデッド』/ Basement Jaxx『トゥームレイダー』/ Akufen/ Atom Heart/ T.Raumschmiede
© 2004 土郎正宗/青心社・アップルシードフィルムパートナーズ www.a-seed.jp

2004 APRIL ROADSHOW